

# 令和 4年度予算見積調書

課室名：防犯・交通安全課

担当名：防犯・犯罪被害者支援担当

内線：2956

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B63	犯罪被害者等支援体制の整備促進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	防犯のまちづくり推進費		
事業期間	平成30年度～ 令和 4年度	根拠法令	犯罪被害者等基本法、犯罪被害者等支援条例 防犯のまちづくり推進条例			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	1, 5, 16	
						分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	1-4, 1-b, 5-2, 16-3	
1 事業概要			5 事業説明							
犯罪被害者等が受けた被害の早期回復及び軽減を図り、再び平穏な生活を営むことができる社会の実現を図るため、次の事業を実施する。 (1) 性犯罪被害者支援の充実強化 22,633千円 (2) 市町村支援の強化 81千円 (3) 彩の国犯罪被害ワンストップ支援体制機能強化事業 4,575千円 (4) 犯罪被害者支援のための広報啓発事業 496千円			(1) 事業内容 ア 性犯罪被害者支援の充実強化 22,633千円 ・アイリスホットライン(24時間365日相談受付)のフリーダイヤル、Web会議ツールを活用した相談対応 ・警察届出前の証拠保全のため、性犯罪等被害に関する証拠採取キットを医療機関に配備 ・被害後の速やかな支援が被害の回復、軽減につながるため、周知広報を強化 ・基幹6病院及び埼玉県看護協会の看護師等を対象に性暴力被害者支援看護職を養成 イ 市町村支援の強化 81千円 ・市町村犯罪被害者支援総合対応窓口の体制強化を図るため、研修、会議等を開催 ウ 彩の国犯罪被害者ワンストップ支援体制機能強化事業 4,575千円 ・ワンストップ支援センターの代表電話(フリーダイヤル)への対応 エ 犯罪被害者支援のための広報啓発事業 496千円 ・犯罪被害者支援学生ボランティアAyaによる広報啓発活動 ・犯罪被害者等支援キャンペーンの実施 (2) 事業計画 ア 相談電話・医療費・法律相談・ワンストップ支援業務委託(通年) イ アイリス普及啓発(通年) ・啓発品企画、調達(7月) ・高校へ配布、各種キャンペーン等での広報啓発(11月) ウ 市町村研修等(4月、6月、10月) エ 被害者支援週間一斉キャンペーン(被害者週間(11月25日～12月1日)を中心に実施) ・協力依頼(9月～12月) (3) 事業効果 ア 性犯罪等被害に遭った方に寄り添った支援体制の整備によるセーフティネットとしての体制強化 イ 市町村におけるきめ細かな犯罪被害者等支援の実現 ウ 犯罪被害ワンストップ支援体制の強化 エ 犯罪被害者等の置かれた現状と支援の大切さに関する県民や事業者への理解増進							
2 事業主体及び負担区分										
(1) (国1/2、県1/2) 但し、医療費公費負担分は(国1/3、県2/3) (2)～(4) (県10/10)										
3 地方財政措置の状況			なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×3人=28,500千円							
予算額			財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
			国庫支出金							
決定額	27,785	11,131						16,654	1,568	
前年額	26,217	9,400						16,817		